

科目分類	一般教養科目 科学の基礎		開講時期	1年	後期
授業科目	経済学				
選択／必修	選択	単位数(時間数)	2単位	30時間	授業形態 講義
担当教員	廣瀬 弘毅				
メールアドレス	hirose@fpu.ac.jp	オフィスアワー	授業前後		

授業目的	医療や福祉は多様な社会的制度や仕組みによって支えられている。現代にあって、経済的な仕組みも医療や福祉を支える制度の一つである。そこでまず、経済学はそもそもどのような科学であるかについて理解し、その上でそれは医療や福祉とどのように関わっているのかを理解する。
授業概要	経済学を社会科学の一部としてまず位置づける。その上で、経済学の理論であるミクロ経済学とマクロ経済学の基礎的な内容を踏まえ、それぞれの応用として医療や広く福祉がどのように位置づけられ正当化されるのかを示していく。
授業内容	第1回 経済学とはどのような科学か：福祉国家と経済学 第2回・3回 ミクロ経済学の基礎1：需要曲線と供給曲線 第4回・5回 ミクロ経済学の基礎2：市場は失敗する!? 第6回・7回 医療と経済 第8回・9回 マクロ経済学の基礎1：GDPの概念と有効需要 第10回・11回 マクロ経済学の基礎2：貨幣と資産 第12回・13回 政府の役割1：財政政策と金融政策 第14回・15回 政府の役割2：医療・福祉政策の正当性
教科書 参考書等	教科書は指定しない。なお、参考書としては、講義全体の一部をカバーするものに過ぎないので必須ではないが、機会があれば読んでおくと良いという程度で、椋野美智子・田中耕太郎『はじめての社会保障』有斐閣アルマを挙げておく。
成績評価 基準・方法	試験の評点による。
履修要件	特になし
留意事項 その他	特になし